

柏市教育大綱(案)

平成 2 7 年 1 1 月

はじめに

柏市では、子どもたちの健やかな育ちを支える教育環境をつくるため、新たに設置した総合教育会議を通じ、市長と教育委員会が教育における考えを共有し、今後も連携を強化してまいります。

そして、柏市の将来を担う子どもたちの学ぶ意欲と学ぶ習慣を育み、子どもから大人まで、まちに愛着や誇りを持って、自らの力で人生を歩んでいけるよう、柏市教育大綱を策定いたしました。

子どもの育ちをまち全体で支援していくため、行政や学校だけでなく、家族、そして地域の方々や大人たちとともに、まちの宝である子どもたちに寄り添いながら、今後も教育行政を推進してまいります。

柏市長 秋 山 浩 保

教育大綱の策定について

策定の経緯

教育委員会制度の改正を主な内容とする「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）」の施行に伴い、地方公共団体の長は、総合教育会議において教育委員会と協議し、教育、学術及び文化（以下単に「教育」といいます。）の振興に関する総合的な施策の大綱（以下「教育大綱」といいます。）を定めることとなりました。

これを受けて、柏市では、2回の総合教育会議における教育委員会との協議を経て、このたび「教育大綱」を定めました。

策定の考え方

現在、柏市では、柏市第五次総合計画（平成28年度～平成37年度）の策定を行っています。

総合計画には、教育の振興に関する総合的な施策も含んでおり、その点では、教育大綱と内容的には同じものです。

そのため、柏市では、柏市第五次総合計画の教育に係る分野をもって、教育大綱とすることとしました。

ただし、総合計画には教育に係る分野以外の分野も含まれているため、当該計画から教育に関する基本的な方針を抜粋したものを「柏市 教育大綱」として定めることとしました。

なお、「柏市 教育大綱」の具体的内容は、柏市第五次総合計画前期基本計画に定めるところによります。

対象期間

「柏市 教育大綱」の対象期間は、柏市第五次総合計画前期基本計画の期間と同じ、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間とします。

柏市教育大綱

基本的な方針

未来を担う生きる力を備えた子どもを育てます。

- ・すべての子どもたちの学ぶ意欲と学ぶ習慣を育み、学び続ける力につなげるための教育を推進します。
- ・豊かな心と健やかな体を育むとともに、これからの時代に必要な力を培う教育を推進します。
- ・併せて、支えが必要な子どもの支援を充実させます。

より良い教育のための体制・環境を整備します。

- ・教職員の指導力及び学校の組織力の向上を図り、地域と学校が一体となった教育を推進します。
- ・子どもたちが安心して学べる環境を確保するとともに、学校の施設、設備等の適切な整備を推進します。

地域や社会の課題に対応した生涯学習を推進します。

- ・地域や社会の課題の解決につながる学習機会を提供するとともに、情報収集・知識習得の場としての図書館サービスの充実を図ることにより、生涯学習を推進し、地域で活躍する人材を育てます。

誇りの持てる文化を醸成します。

- ・吹奏楽を始めとした柏市の特色あふれる様々な文化・芸術活動を発展させるとともに、柏市の歴史資料や文化財の保存・活用することにより、文化を通して市民が地域に愛着・誇りを持てるまちづくりを目指します。

スポーツを愛するまちの実現を目指します。

- ・スポーツを身近に楽しむきっかけをつくるための事業を推進することにより、市民の体力向上・健康増進・スポーツ技術の向上を図るとともに、様々なスポーツを通じて多くの人々がつながり、交流する活気のあるまちづくりを目指します。

